

S.E.N.S 養成カリキュラム シラバス (2018 年度版)

A. 概 論

◇ 特別支援教育概論Ⅰ：発達障害の理解（3時間：1P）

【 概 要 】

障害の捉え方についての基本的理念の変遷と動向を明らかにする。LD、ADHD（注意欠如多動性障害）、ASD（自閉症スペクトラム障害）等の「発達障害」について、その用語の歴史的変遷と動向、定義について明らかにする。発達障害の中核となる LD、ADHD、ASD 等にみられるつまずきや困難について述べ、軽度の知的障害やスローラーナー、ギフテッドとの関連性にもふれる。また、教育領域と医学領域では、これら名称について相違があること、その重複性などについても説明する。これらの児童生徒に対してどのような支援が必要かなど、その状態像を中心に、特別支援教育の対象をめぐる基本的事項について解説する。

【 キーワード 】

発達障害、LD、ADHD、ASD、知的障害（精神遅滞）、スローラーナー、ギフテッド、ICF

【 到達目標と評価 】

- ①障害の捉え方についての基本的理念の変遷と動向について説明できる。
- ②発達障害を概観し、LD、ADHD、ASD 等の定義と状態像、近接領域との関係について説明できる。
- ③さまざまな「発達障害」等から生じる二次的な問題を具体的に挙げるができる。
- ④さまざまな発達障害の学習・行動面への支援の基本方針について述べるができる。